

## ●製品と取付上のご注意

- ①経時変化に伴い色の变化が生じる場合があります。生成色・柿渋系は、色合いの変化が顕著な場合があります。
- ②色調・風合いなどにおいて原材料に起因するばらつきが生じる場合があります。
- ③仕上がり寸法には多少の誤差が生じる場合があります。
- ④伸縮が発生する場合があります。※<製品の伸縮について>の項目をご覧ください。
- ⑤座敷簾・神社仏閣用 御簾の縁は、皺が出る場合があります。
- ⑥特有のにおいが発生する場合がありますが、これは主原料である天然素材と染料のにおいによるためです。このにおいは人体に害を与えるものではありません。  
このにおいは経時変化に伴い薄れていきますが、気になる場合はできるだけ換気をしていただくことをおすすめします。  
※商品名：いにしえの柿渋系には柿渋本来の持つ独特のにおいがあります。
- ⑦本製品は全て屋内用です。屋外へは取付をしないでください。  
※軒下などの半屋外（常時、雨風に晒されないような環境）でご使用される場合は、商品名：いにしえ 固定式をおすすめします。  
固定式を半屋外でご使用される場合は、ES-62、ES-64、ES-31をおすすめします。巻上式は操作に支障をきたす場合がありますので、室内用とお考えください。  
また取付時には、サビなどに強い金具のご使用をおすすめします。
- ⑧高温多湿の条件下や、水に濡れることが予想される場所へは取付をしないでください。カビが生える場合があります。※<カビについて>の項目をご覧ください。  
※商品名：いにしえ 固定式を、軒・高温多湿の条件下・水に濡れることが予想される場所などでご使用される場合、金具などにサビが発生したり、経時変化による劣化・損傷は室内で使用する場合に比べて早くなります。あらかじめご了承ください。
- ⑨取付時には、付属の説明書をご確認ください。
- ⑩製品に付属の取付金具や、ブラケットの取付用ネジなどは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ⑪製品を取付けする下地の強度や材質を確認し、ブラケット取付数量と取付位置を守り、製品は水平に確実に取付してください。  
確実に下地に取付が出来ていない場合、製品が水平に取付できていない場合は、落下・巻きズレなどの原因となります。
- ⑫カタログの印刷された写真と実際の製品とでは、色・質感において異なる場合があります。
- ⑬本製品の仕様・価格・意匠は品質改良や物価の変動などにより予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ⑭カタログに記載されている表示価格は、消費税を含まないメーカー希望小売価格です。採寸・取付・工事費などは含まれておりません。

## ●使用上のご注意

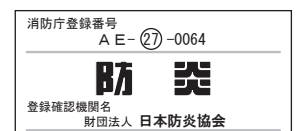
- ①小さなお子様を各昇降タイプの操作コードや、オプションの金具のチェーン・テープ・紐・鉤丸・鉤・丸鉤などで遊ばせないでください。  
また同様に製品の操作などをさせないでください。各昇降タイプの操作コードや、オプションの金具のチェーンやテープ・紐・鉤丸・鉤・丸鉤などが体に巻きついたり、手足に引っかかるようなことをしないでください。思わぬ事故の恐れがあります。特にお子様が首をかけないように、十分にご注意ください。
- ②製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ③急激な操作や無理な操作は絶対にしないでください。製品の落下や故障、破損の原因となります。
- ④各昇降式の操作時に、生地・パイプ・ウエイトバーなどを持たないでください。
- ⑤各昇降式・神社仏閣用御簾・座敷簾などの昇降操作の範囲内に破損の恐れがある物や、操作の障害となる物を置かないでください。
- ⑥製品は決められた製品高（H）の範囲でご使用ください。範囲外でご使用になると、製品の落下・故障・破損の原因となります。
- ⑦メカ部の分解や可動部への注油はおやめください。故障・破損の原因となります。
- ⑧高温多湿・火のそば・加湿器の周辺などでは、ご使用にならないでください。
- ⑨風の強いときは窓を閉め、製品に当たらないようにしてください。  
※商品名：いにしえ →半屋外などでご使用される場合は、製品を取り外して保管してください。製品が長持ちします。
- ⑩製品の取付状態など、定期的にご確認をしてください。  
※商品名：いにしえ →半屋外などで取付された場合は、金具・取付場所・商品の劣化がないかの定期的なご確認をしてください。
- ⑪製品が汚れた場合は、ハタキなどでホコリを落としてください。水分を含んだタオルなどでは拭かないでください。

## ●防災商品

当社は消防庁長官が認定した製造業者です。

防災規制を受ける防火対象物には、必ず防災加工を施した品番をご使用ください。 認定番号 AE-27-0064

※防災加工品は、商品に貼られています。（一部商品は添付）



## ●防災加工について

製品に使用している木(竹)材料には防災加工が施されています。（防災品として表示している品番のみ）

この防災済自体は、気候・温度・湿度などによって潮解現象を起こす場合があります、それによってすだれ(生地)の表面が白く粉をふいたような状態になる場合があります。

※潮解現象：固体が空気中の水分を吸収して溶解する現象。

## ●製品(すだれ)の伸縮について

雨が降ったり湿度が高い時は、生地・編糸に水分が含まれることで膨張し製品を持ち上げてしまいます。これが縮む現象となり、特に梅雨の時期にはこのような現象が顕著に現れます。逆によく晴れた乾燥している時は水分が抜けて生地・編糸が収縮し、伸びる現象がおきます。

基本的に夏場は縮み、冬場に伸びるという現象が生じやすいと考えることができます。

ただし、製品の設置場所の環境によっても左右される場合が多く、夏でも乾燥している場所であれば伸び、冬でも湿度の高い場所では縮む場合があります。

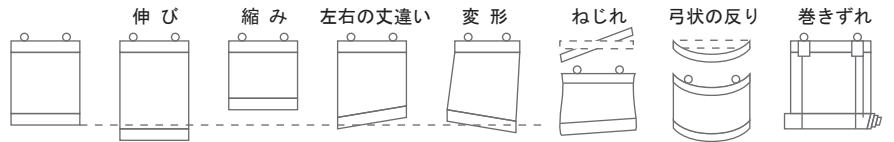
特に条件の激しい場合は一日の朝晩でも丈の長さが変わってきます。他に商品の到着後は梱包時の<折り癖>によって、高さが多少短くなっている場合があります。巻上タイプ・巻上式などの昇降式や、タペストリータイプ・固定式のオプションの丸鉤・巻き上げテープなどで長い間上げた状態の場合も、<折り癖>によって高さが多少短くなっている場合があります。※状況により、多少異なる場合があります。

製品は最終的には丈が2～5%程度伸びていく方向にあります。当社はmm単位からのオーダーをお受けしておりますが、天然素材を使用したすだれ特有の性質により、指定サイズの誤差が生じる場合があります。製品の丈伸び(※)につきましては、出荷時より一年以内であれば、当社に送って頂けると無償で丈調整させていただきます。※50mm以上伸びた場合に限りです。送料別途・工場での修理対応となります。現場での対応は出来ませんので、ご了承ください。

以上の理由から、「製品は伸縮し変形しやすい」

「製品の右側と左側とで丈が異なる」「弓状に反る」など、年間を通じて安定することは難しい性質を持った製品です。そのため、巻上式などの昇降式では巻きずれ・製品全般ではゆがみ・ねじれなどが生じる場合があります。

※図参照



## ●カビについて

カビとは菌類の一群で孢子で増殖します。製品は湿度に弱く、カビが天敵です。製品は木製・竹製の他に、蒲芯・御糸・よし等の植物から製作します。これらの天然素材にはカビが生える危険性があり、特に雨のかりやすい軒下・縁側・窓際・台所廻り・お風呂場などでは、発生度が高くなります。

カビの発生しやすい場所で使用される場合は、定期的な下記の事項を参考にメンテナンスを行ってください。カビの発生の予防になります。

ただし、本製品にカビが発生した場合には保証の限りではありません。

<カビが発生した場合>

- ① ブラシでカビを払い落とす (強いブラッシングの損傷に注意)
- ② 風通しの良い場所で、3日間程陰干しする
- ③ 防カビスプレーを吹き付けると効果的です (変色する場合があります)

<カビが発生する3つの条件>

- ① 温度20℃以上 (5～35℃で発育し、28℃を超えると繁殖が盛んになります)
- ② 湿度60% (80%を超えると、すぐに増殖します)
- ③ 栄養分

## ●保証期間

商品の到着後、直ちに製品の数量・仕様及びキズ・破損等を必ずご確認ください。万一損傷がある場合には、到着後1週間以内にご連絡ください。

この期間以降のクレームはお受けできない場合がありますのでご了承ください。天然素材本来の自然なキズなどは、ご容赦ください。

商品の保証期間は、工場出荷日より1年間です。この期間中に製品の欠陥により損傷が生じた場合には、無償にて修理させていただきます。

これ以外については、実費にての修理となります。

※工場への返品・工場での修理対応となります。現地での対応は出来ませんのでご了承ください。

※消耗品は除きます。

以下の条件に起因する場合には、当社はその責を負いかねます。

- ① 直射日光・自然環境・経時変化・特殊環境・冷暖房等の電気製品などによる変形・変色。
- ② 納品後の移動・輸送、不適切な取り扱いや、不注意により生じた破損・故障。
- ③ 特注加工品

## ●お手入れ

製品が汚れた場合はハタキ等でほこりを落としてください。決して水分を含んだタオルなどで拭かないでください。

お願い すだれの伸縮・カビの発生などに関しましては、天然素材を使用しているすだれ特有の性質として、皆様にご理解頂たくお願い申し上げます。



警告

各昇降式の操作コードや、オプション金具のチェーンやテープ・紐・鉤丸・鉤などが体に巻きついたり、手足に引っかかるようなことをしないでください。思わぬ事故の原因となる恐れがあります。特にお子様が首をかけないように、十分ご注意ください。



体にまきつけないでください

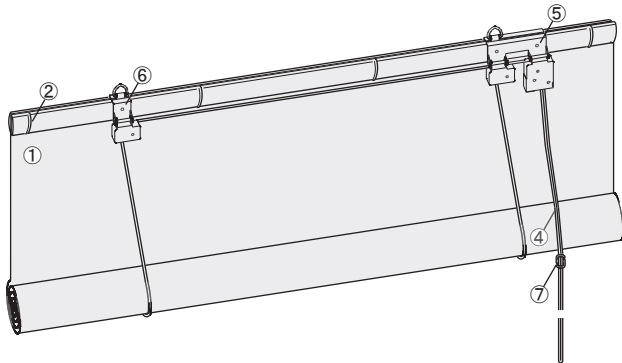


引っ張らないでください

## 巻上式(いにしえ用)

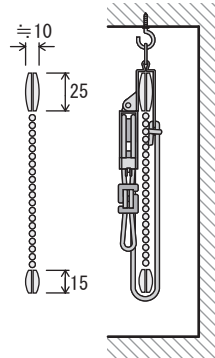
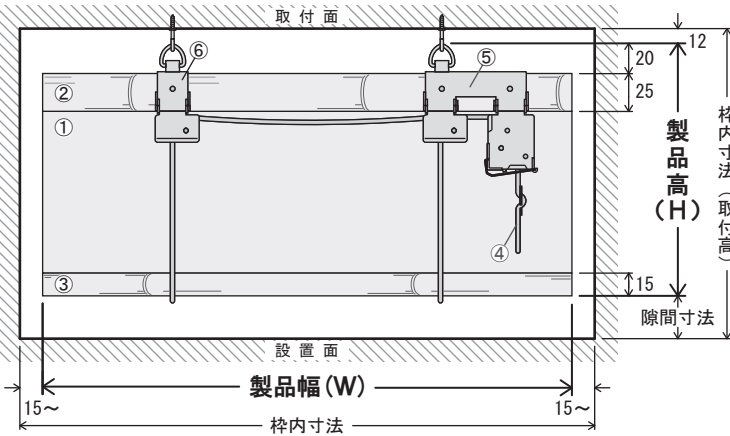
### ■割竹棧タイプ / 仕様と構造

割竹棧に、巻上装置をセットしたスタイル。図は右操作



- ①生地
- ②上部 棧 : 割竹棧 (25mm)
- ③下部 棧 : 割竹棧 (15mm)
- ④操作コード
- ⑤コードロック・プーリー 一体式金具
- ⑥コードプーリー金具
- ⑦S字タッセル
- ⑧取付金具 : ※図は洋灯吊使用例

### ●詳細図



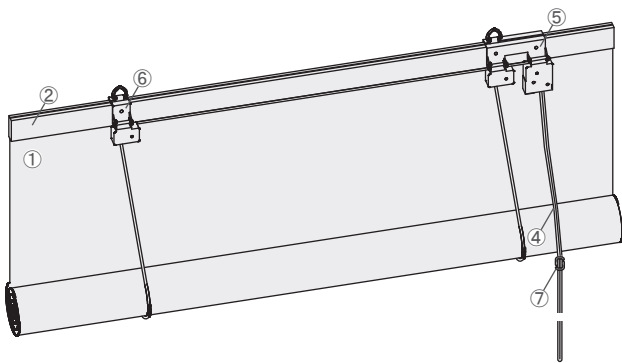
### ●対応品番・取付金具入数

対応品番	製品幅 (W)	個数
ES-21 (旧 211)	~1500	2
ES-25 (旧 525)		
ES-26 (旧 526)	~1820	3
ES-61 (旧 601)		
ES-62 (旧 602)		
ES-64 (旧 604)		

※角棧の節・色・形状・サイズなどは、個体差により異なります。  
※最大製作Wは、品番によって異なります。

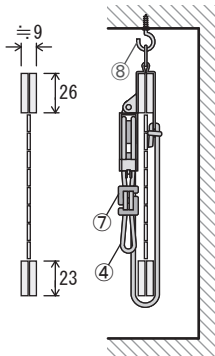
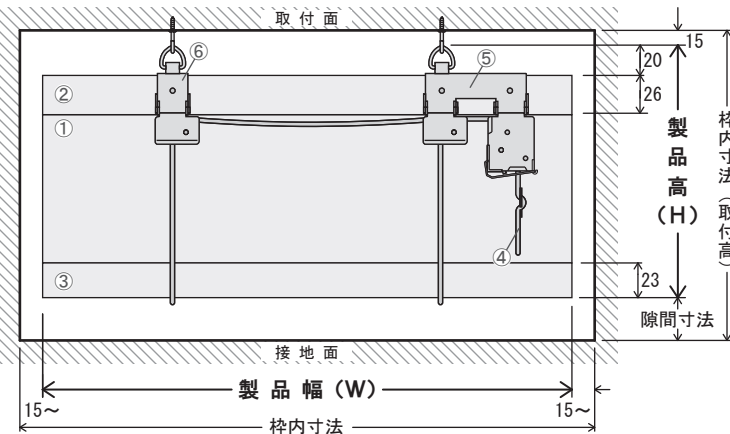
### ■角棧タイプ / 仕様と構造

角棧に巻上装置をセットしたスタイル。図は右操作



- ①生地
- ②上部 棧 : 26mm
- ③下部 棧 : 23mm
- ④操作コード
- ⑤コードロック・プーリー 一体式金具
- ⑥コードプーリー金具
- ⑦S字タッセル
- ⑧取付金具 : ※図は洋灯吊使用例

### ●詳細図

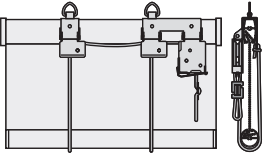
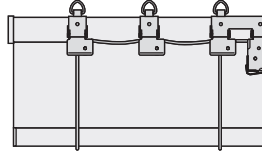


### ●対応品番・取付金具入数

対応品番	製品幅 (W)	個数
ES-11 (旧 101)	~1500	2
ES-12 (旧 102)		
ES-13 (旧 103)	~1820	3
ES-20 (旧 201)		
ES-31 (旧 301)		

※角棧の節・色・形状・サイズなどは、個体差により異なります。  
※最大製作Wは、品番によって異なります。

## ■製品幅による各形状・昇降コード本数・取付金具標準数

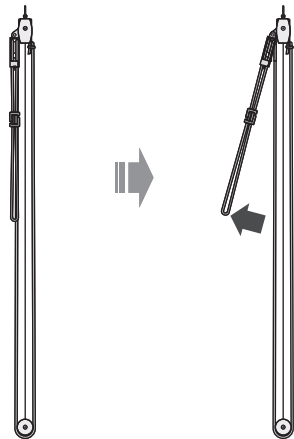
製品幅 (W)	~W1500	~W1800 (※1820)
形状		
昇降コード本数	2	2
取付金具標準数	2	3

※図は巻上式 舟形棧です。商品名「いにしえ」の最大Wは、950~1820となります。

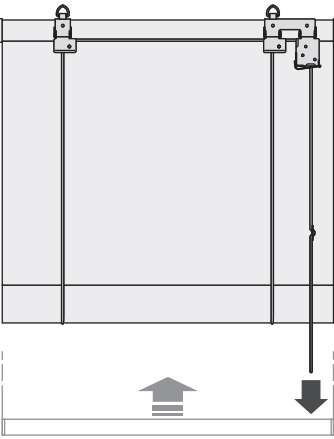
## ■操作方法

●生地を上げる場合

**1** 両手で操作コードをしっかりと握りながら、操作コードをやや手前に傾けます。

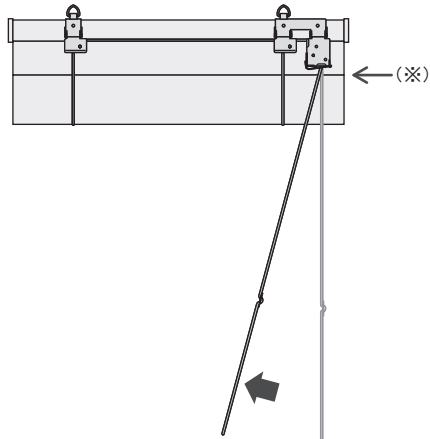


**2** 両手で操作コードをゆっくりと、垂直にして下に引きます。



※途中で両手を離さないようご注意ください。


**3** ご希望の位置になりましたら、操作コードを内側に引いて、確実にロックさせます。



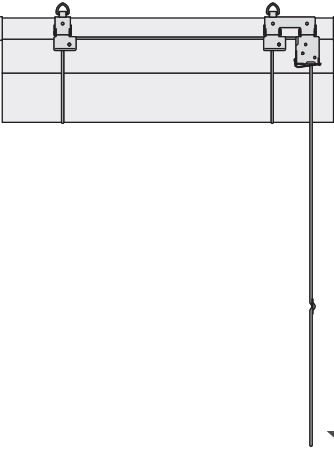
※コードロックに生地が当たらない位置で止めてください。

●生地を下げる場合

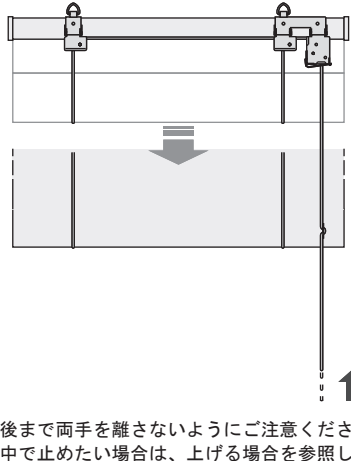
**1** 両手で操作コードをしっかりと握りながら、操作コードをやや手前に傾けます。



**2** 両手で操作コードをやや下に引きますと、ロックが解除されます。



**3** ロック解除された状態で操作コードは垂直のまま、両手を離さずにゆっくりと操作コードを上に戻しながら生地を下げます。

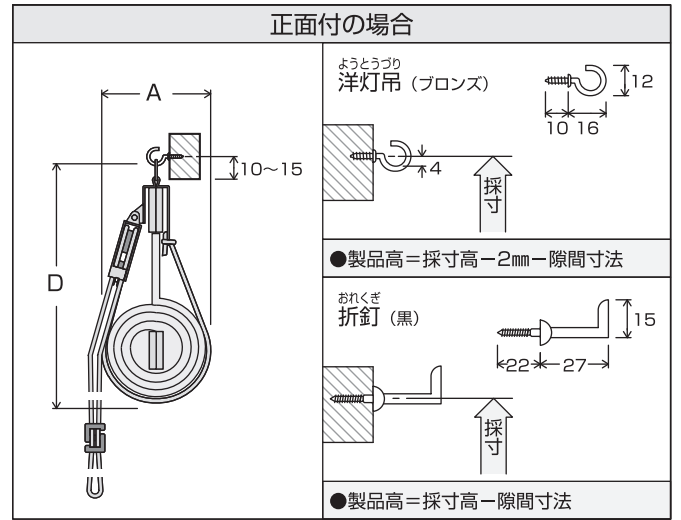
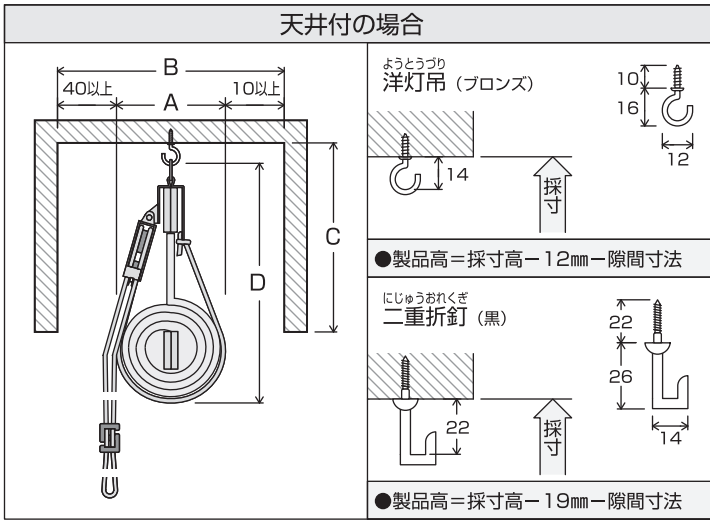


※最後まで両手を離さないようご注意ください。  
※途中で止めたい場合は、上げる場合を参照してください。

### ●操作時の注意点

- ① 図は右操作・巻上式 舟形棧の場合です。(割竹棧 / 角棧の場合も同じです) 左操作の場合は逆の手順で操作してください。
- ② 生地を下げる場合は、必ず下がりきるまで両手を放さずに操作してください。途中で手を放してしまうと、無理な力がかかり破損・故障の原因になります。
- ③ 取付位置が高い場合は操作がしにくい場合があります。
- ④ 下部で止めようとすると、生地が軽いためにロックしにくい場合があります。

## ■取付方法



### ■ボックス寸法の目安

A: 巻き径	= 巻き径 (A) 目安表を参照
B: ボックスの奥行き	= A+50mm以上
C: ボックスの高さ	= 洋灯吊の場合 → ~160mm程度を推奨 = 二重折釘の場合 → ~170mm程度を推奨
D: 巻き上げ時の製品高 (H)	= A+120mm

※C寸法を深くすると、操作時に操作コード・コードロックがボックスに、接触する場合がありますのでご注意ください。

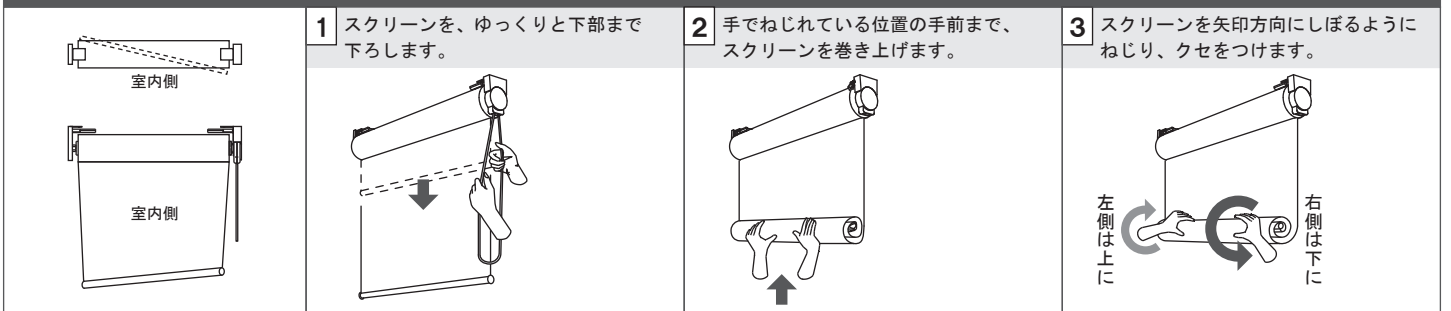
### ■巻き径の直径 (A) 目安表

名称・品番	べんがら : ES-11 : ES-12 : ES-13	木すだれ : ES-25 ES-26	蒲御 よ	芯 : ES-61 形 : ES-62 し : ES-64
	柿 焼	渋 杉 : ES-31	柿 渋 : ES-21	
H	~ 900	70	75	100
	~1200	95	95	130
	~1500	105	105	140
	~1800	115	115	150
	~2100	125	125	155
	~2400	130	130	160

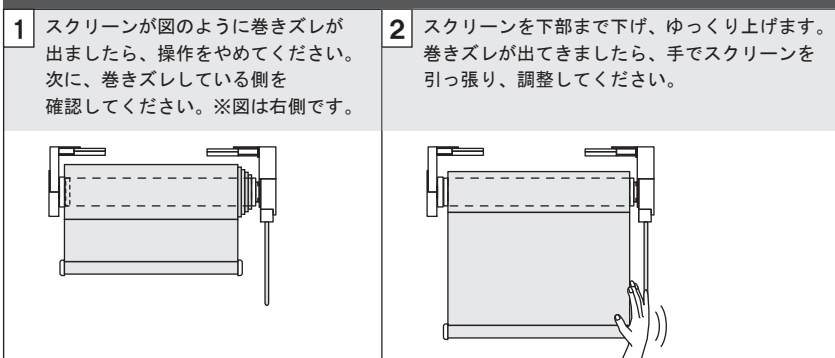
### ●取付時の注意点

- ①洋灯吊・折釘・二重折釘の取付けは、キリなどで下穴を軽く開けた後、最後までまっすぐに捻じ込んでください。
- ②取付金具は木下地用です。金具を取付する箇所が荷重に耐えられるかどうか、十分に考慮してください。決して石こうボードなどには使用しないでください。

### ■ねじれた場合の対処方法 / 例) ウェイトバーの右側が、室内側にねじれている場合



### ■巻きズレした場合の対処方法



### ●巻きズレ (ゆがみ) ・ねじれについて

天然素材を使用している製品の特性上、生地 (スクリーン) が巻きズレ (ゆがみ) したり、ねじれるなどの現象が生じる場合があります。(取扱説明書-①参照) その際は各対処方法で、修整してください。

図は、ロールスクリーンA・Bタイプですが、同じ要領で参考にしてください。